

# 「1.17」を忘れない！ 「希望の灯り」とともに 2015



阪神淡路大震災で被災された方を、神戸市内の復興住宅にお訪ねし、震災のことや今お困りのことなどの「お話し伺い」をする傾聴ボランティアです。

1月は、東遊園地の一角に灯る「希望の灯り」の分灯をもって、慰霊のひとつをともにします。

1回だけでも、初めてでも、お気軽に、ご一緒くださればうれしいです。

1月10日(土) オープニング～「希望の灯り」採火式参列(三宮、東遊園地東南角、午後2時)

1月11日(日)・18日(日) 午後2時～5時 with「希望の灯り」@垂水

集合時間・場所：垂水東口、いかなごのモニュメント前、午後1時20分

JR・山陽各線垂水駅東口(大阪・神戸寄り)山側すぐ、レバンテ垂水前の広場です。

路線バスで移動、ベルデ名谷(垂水区)をお訪ねします。



1月31日(土) 午後2時～5時 with「希望の灯り」@長田

最寄り駅集合後移動、長田区内の復興住宅をお訪ねします。～詳細はおって～

2月1日(日) クロージング・予備日 ～詳細はおって～

050-6863-1039 [電話] kobevolunteer@aol.jp [メール]

ご参加の際は、電話、メール、メッセージにて、予めご連絡くだされば幸いです。

天候によっては中止・変更させていただくこともあります。



神戸・週末ボランティアは、2013年、新たな活動主体

「**神戸・週末ボランティア 新生**」のもと、

リフレッシュ・スタートしました。

不定期ながらも、毎回ニーズや課題に即したテーマを設定する

新たな形態で、阪神淡路大震災の被災者に寄り添い、

共に歩んでいきたいと思ひます。



新聞で紹介されています！ 産経新聞 神戸版 2010.11.28

若者にも被災者支援の輪 神戸市民グループ「週末ボランティア」

This is 神戸・週末ボランティア <http://kobevolunteer.web.fc2.com/> (純正サイト Yahoo! JAPAN登録)  
Facebook・Mixi・Google+・Twitter - [welove\\_kobe](#)、もよろしく!

## 2015年、年間テーマ：震災ボランティア、二十歳の原点。

阪神淡路大震災20年を控え、支援活動の世代交代や経験の継承が課題とされています。神戸・週末ボランティア新生では、震災の年からの活動を継承しつつ、若い世代が集まる中、原点と原則を忘れず、現状に甘んじることなく、常にフレッシュな視点と感性をもって臨もうと、年間テーマを掲げることにしました。

神戸・週末ボランティア 新生は、宗教や政党など全く関係のない民間のボランティアです。寄付や署名の要請、投票依頼、販売行為などは一切行いませんので、ご安心ください。

神戸・週末ボランティア新生では、毎年1月には、三宮・東遊園地の一角にある「希望の灯り」の分灯をもって、神戸市内の復興住宅に、被災された方をお訪ねし、「お話し伺い」をすることとあわせて、犠牲になられた方を偲び、これまでの被災地に根ざし、これまでの被災者に寄り添う姿勢をさらなるものとし、「息の長い支援」は神戸から」に、取り組んできました。

年月を経る中で、諸般の事情で追悼行事の縮小・中止が相次ぐ中、それなら「出前」しようと思ったのですが、阪神淡路大震災20年となる今2015年には、分灯採火式に参列した後、神戸市内や阪神間で行われている行事・イベントにもおじゃまし、交流をつくり出しながら、復興住宅訪問に、あわせて、取り組んでいこうと思います。

1回だけでも、初めてでも、お気軽に、ご一緒くだされば幸いです。

☆新聞で紹介されています☆  
産経新聞：「時間重ねて見える問題も」復興住宅訪問600回に神戸のボランティア団体  
神戸新聞：住民の悩み聞き続け神戸・週末ボランティア 新生 「将来の一助に」復興住宅訪問、仲間募る(2014.3.23神戸版)



おかげさまで 仮設・復興住宅訪問通算600回！

神戸・週末ボランティア 新生が2014年3月30日に行った復興住宅訪問活動は、「週末ボランティア」(旧)が、阪神淡路大震災後、取り組みを始めて以来、通算600回目となりました。